

經濟方面ヲ見テ資本家階級ノ聲ト甚ク政友會内閣ハ其抑圧以外ニ何物モナイノテアル、コレニ當面スル吾々労働運動ハ益々激烈ニテレテアラウ、コノ抑圧ニ對シテ益々結束テ固ク之ニ對抗セバナラヌ、ソノ意味ニ於テ益々組合ノ結束ヲ固クシ御健闘ヲ祈ル次第デアル

大谷事件ニ關スル政府當局ノ訃状

日本労働組合同盟関東合同労働組合第三回大會ハ謹シテ内務大臣ノ御配慮ヲ煩ハシテ
イニテアリマス、
栃木縣河内郡大谷村ニ於ケル大谷石村共済會員、小松原光太郎氏(●)三名
對スル暴行事件ハ駭テ不詳事トシテ本大會ノ遺憾トスル處テアリマス、小松原光太郎氏等ハ
凡ソ法律ノ認メタ日本労働党ノ兇徒トシテ河内郡大谷支那結党ノ用命ヲ帶ビテ各地ニ出張
シタモノデ更ニ何等ノ他意ヲカワタフトハ萬人ノ齊シシテ認スル處テアリマス、然レニ二十六日正午過
リ小松原氏等が各地到着シテハ、余格モナク予シク兇器ヲ携ヘタ百數十名暴徒ニ前後ニ
回シ籠撃ヲシ暴徒ハ白晝公然衆ヲ恃シテ小松原ヲ殺セ、掛声ト共ニ數時間ニ亙リテ兇暴ノ限リ
ニ盡シ、小松原氏等ニ頻死ノ重傷ヲ與ヘタテアリマス、此ノ行為ハ兇暴ニ法外國日本ヲ泥士ノ下ニ蹂
躪シタ不逞ノ行為テアルト思フノテアリマス

然レニ此ノ事件ニ關スル當局ノ前後策置ガ動トモスレバ一方ニ編スルヤニ聞クコトハ不祥事件
ニ遺憾トスル處テアリマス
本大會ハ不逞暴徒ノ暴虐ガ雲烟過眼サレルナラバソノ寔ニ法治國ノ破壞トナリ一般民眾ヲシテ
ソノ堵々ニセシメサル、結果トナリ不祥事ガヨリ大ナル不祥事ノ勃發トナツテ現ハルコトナキ
ヤヲ衷心カラ懼レルモノデアリマス、斯ル憂慮ヲシテ此ノ犯案ヲシメル様本大會ハ内務大
臣御努力ヲ煩ハシタイハテアリマス、

昭和二年七月三日